



広報



七夕まつりキャラクター「たっけー☆☆」

FUSSA



平成19年(2007年)

8月1日 No. 740

発行/福生市 編集/企画財政部秘書広報課
〒197-8501 福生市本町5
☎042-551-1511 (市役所代表)
毎月1日・15日発行

ホームページ <http://www.city.fussa.tokyo.jp/>

今号の主な記事

2面市職員募集、バナー広告を掲載しませんか 3面納期内納税にご協力を 4面バリアフリーの推進
5面多摩川カップまつり参加者募集 6面福生人物列伝連載開始 8面拝島駅自由通路が通行可能になります

中学生が語る戦後のふっさ

—平和のつどい記録集を読んで—

ご参加ください

平和のつどい

20回目となる今年は、市内の中学生7名に、過去5年間の「平和のつどい」記録集を読んだ感想文を発表してもらいます。その後、今まで「平和のつどい」を企画してきた企画委員との語り合いの場も予定しています。

平和のつどい記録集「総括」より

昭和の中で最も大きなターニングポイントとなりました昭和二十年。この二十年代は福生にとってどういう時代だったのか。その激動の時代を語り継ぐのがこの「つどい」の源泉だと思っています。

「市民が語る戦後の福生(昭和二十年代)」は戦争抜きにしては語ることができません。戦争を知らない世代に、戦争をどう伝えるのかというの大きな課題でした。野澤市長は、まちの礎を築いてきた。戦中の疎開、戦後の引き揚げ、復興、占領軍、米軍基地、教育、商工業、農業、青年団活動など、多くの分野に及びました。(中略)

日時8月12日(日)午後1時開場、午後1時30分開演
場所市民会館小ホール(つつじホール)※入場無料
問合せ総務課法制総務係



平和のつどい記録集

この記録集は、平成14年度～18年度までの「平和のつどい」で市民の方がそれぞれの体験談を講演した内容の記録集です。昭和20年代の写真や年表も盛り込まれたB5版188ページの冊子です。頒布については、総務課法制総務係に問い合わせください。

広報ふっさ紙面にSPコードを導入します

視覚障害者の情報ツールとして開発された二次元シンボル「SPコード」(下図参照)を広報ふっさの紙面に試行的に導入します。SPコードは縦横18mmの大きさに、日本語で約800文字の文字データを納めることができ、専用読取装置を使うことで、コードに記録されている文字情報を音声で聞くことができます。

当面は毎月1日号に連載している野澤市長の随想「きんもくせい」をSPコード化していきますが、今後様々な記事をコード化し、掲載していく予定です。

問合せ秘書広報課広報広聴係

きんもくせい



福生市長野澤久人 市表彰式にて

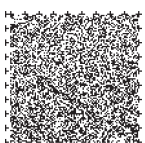
七々と平和のつどい 今号を読まれる頃は、七夕まつりの最中でしょう。

57回という歴史と、1年以上かけての準備段階から、部会の方皆さん、当日のボランティアさんを含んで多くの方の力が結集して、立派な七夕まつりが進んでいることでしょうか。本当にありがとうございます。

次の週12日(日)には「平和のつどい」が開かれます。戦争が終わってからの10年、昭和20年代を、当時まだ少年から青年であった皆さんに、5年にわたって話していただきました。

そのまともの本「市民が語る戦後の福生(昭和二十年代)」が刊行しました。この機会に、現在の中学生がこの内容を読んでもどのように感じるかを知り、どのように「想い」は受け継がれていくかを考えてみたいと思います。

今回の「平和のつどい」は、7名の中学生の発表とつどいの実行委員をしていただいた4名の皆さんが話し合います。平和への願いをこめて話していただいたことが、どのように伝わっていくか、伝えることができるか、耳をすませて聞きたいと思います。



携帯電話で市政情報を提供 サービスメニュー→行政→「テレモ自治体情報・マイタウン福生市」

市役所は、七夕まつり期間中のため8月4日(土)は閉庁します。問合せ企画調整課企画調整担当

第57回福生七夕まつり8月2日(木)～5日(日) ください。問合せ七夕まつり実行委員会事務局(地域振興係)